

提出されたご意見の要旨及び関ヶ原町の考え方

ご意見1（1ページ1行目について）

長寿化対策を主題とするのは分かるが、過疎化も進み税収の低下、利用率ともに下がっていると思われます。（具体的数値は持ち合わせていませんが）、それに伴って過剰な行政サービスは見直し、施設の削減も視野に入れると共に、必要な物、拡充しなくてはいけない物、削減、廃止した方が良い物を分けて予算組、計画は立てられないものでしょうか？

総合計画の一つとして細分化されているようですが、縦串の積み重ねより横串の人口ビジョンとか道路、水道などのインフラも含めた計画として策定して頂きたいと思います。

（関ヶ原町の考え方）

人口減少や財政状況が非常に厳しい本町においては、翌年度以降に本計画によらない行政サービスの見直しや施設の廃止・統合による建物の総量削減も考えられ、逆に社会状況の変化による住民ニーズが高まる施設もあると考えられるため考慮します。

また、本計画は中長期的な視点に立った各施設のあり方や取り組みの方向性を上位計画である公共施設等総合管理計画に基づき策定するものとなっています。なお、道路や橋、上下水道などのインフラ施設については各分野において長寿命化計画を策定して対応しています。

ご意見2（1ページ）

対象施設についてですが、常時使わない物は統合して町内に分散させること無く集中的な施設として再整備した方が今後の世代の為に良くないか？単に、施設として有れば良い訳では無く、行政サービスのタダ乗りにならない様な経営的視点も織り込んだ計画としてはいかがでしょう。

（関ヶ原町の考え方）

本町の土地利用や地域の実情を鑑みて、多極ネットワーク型の地域の生活・防災等の拠点を維持することも必要であると考えます。その反面、財政状況が厳しい現状を踏まえつつ、将来に過度な負担をかけないため、社会情勢に応じた計画の見直しや施設の改修・更新・削減も必要であると考えられるため、施設を再整備する際に考慮します。

ご意見3（4ページ）

順次やるのが公平だとは言えません。必然性、公共性と役割、町皆の生活を考えた取捨選択によって決めてください。

（関ヶ原町の考え方）

「4 対策の優先順位の考え方」のとおり。

本計画における建物の劣化状況等を考慮した1次評価、公共性・有効性などを考慮した2次評価、それらを踏まえ、本町の他の計画や関係施策を考慮した総合評価により対策の順位を検討します。

ご意見4（7ページ）

中央公民館については、ふれあいセンターとの差異が考えられませんし、老朽化も激しいと考えます。全体に言えますが大規模な改修は見送り解体も一考してもらいたいと思います。

（関ヶ原町の考え方）

29ページ「(7)総合評価」の2・3のとおり、将来的な機能移転を視野に入れ、解体除却を検討します。

ご意見5（10ページ）

関ヶ原診療所は、縮小が続いていますが、民間への委託などを含め町からの委託管理を受けて貰える医療法人はないでしょうか？医療サービスは縮小する負の遺産だけが町民に残るのは、辛い事です。

（関ヶ原町の考え方）

関ヶ原診療所の事業(内容)の縮小に関しては本計画外であるが、施設(建物)の将来的なあり方については、35ページ「(7)総合評価」の74のとおり、使用していない建物(棟・部屋など)における新たな利活用方法がある場合は転用による維持・改修を、そうでない場合は廃止・解体除却を視野にいれて検討します。

ご意見6（全般）

償却の終わった資産で、維持に費用を要する物は手放す事も必要。

（関ヶ原町の考え方）

町民皆様の安心・安全な生活を考慮したうえで、財政状況も踏まえ、廃止・解体除却する施設を検討します。